

令和元年度 英語学習実施状況について

金沢市立木曳野小学校

①小学6年生 英語学習意識調査（令和元年度12月実施） (%)

| | | そう思う | どちらかと言えば そう思う | どちらかと言えば そう思わない | そう思わない | 無回答 |
|-----|--|------|------------------|--------------------|--------|-----|
| 問1 | 英語の勉強が好きだ。 | 27.3 | 39.1 | 27.3 | 6.4 | 0.0 |
| 問2 | 英語の勉強は大切だ。 | 67.3 | 26.4 | 6.4 | 0.0 | 0.0 |
| 問3 | ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。 | 42.7 | 55.5 | 1.8 | 0.0 | 0.0 |
| 問4 | 英語の授業がわかる。 | 26.4 | 59.1 | 11.8 | 2.7 | 0.0 |
| 問5 | 英語で先生や友達に質問することができる。 | 18.2 | 49.1 | 27.3 | 3.6 | 1.8 |
| 問6 | 先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。 | 17.3 | 48.2 | 29.1 | 3.6 | 1.8 |
| 問7 | アルファベットの大文字が書ける。 | 81.8 | 14.5 | 1.8 | 0.0 | 1.8 |
| 問8 | アルファベットの小文字が書ける。 | 69.1 | 25.5 | 2.7 | 0.9 | 1.8 |
| 問9 | 副読本「Sounds Good Jump」の文を見て、書き写すことができる。 | 47.3 | 30.9 | 14.5 | 5.5 | 1.8 |
| 問10 | 副読本の本文を声に出して読むことができる。 | 18.2 | 30.9 | 37.3 | 10.9 | 2.7 |

②来年度に向けての指導改善の具体策(令和元年度2月実施「英語教育に関する報告書」より)

- ・児童の理解度を確認しながら授業を進め、英語が楽しいと感じられる児童を増やす
- ・英語を実際に活用できる場面を増やす

③学校関係者評価

- ・英語学習はこれからの世に必要な不可欠の授業です。
- ・大徳中学校区が英語特区として、新しい英語教育の研究・実践を継続しているということは聞いており、大いに期待しています。ただ、具体的な授業内容等については全く理解していません。一度授業の様子を見学させていただきたいと思います。
- ・問4, 5, 6について7, 8割が理解し出来ていることは大変よいことと思うが、これらに対して問10の声を出して読む事が5割にしか出来ていない事が気にかかる所です。
- ・子供達は英語をこれから大事な勉強であると感じているが、先生方の取り組み方が重要である。つめ込み過ぎは英語が将来嫌い、苦手意識が生まれてはもともともなくなり楽しい授業を期待したい。外国人の授業もたまにあればプラスになるのでは。
- ・上記の意識調査をみますと、英語に対する児童の意欲が感じられる結果であると思います。児童は楽しみながら学ぶことで、多くのことを身につけていき、更に興味を持つと思います。まずは、基礎を固め、本人達に自信を持っていただき、段階をふんでいくことも大切かと思えます。